

第 39 回山形県医学検査学会 開催要綱

学会テーマ

『 飛躍 未来に向けての挑戦 』

会 期 : 平成 30 年 10 月 13 日 (土) ~ 14 日 (日)
会 場 : 「 温海 ふれあいセンター 」 鶴岡市
主 催 : 一般社団法人 山形県臨床検査技師会

学 会 長 居鶴 一彦 (山形県臨床検査技師会 会長)
実行委員長 大内 明 (同 副会長)
副実行委員長 高橋 勝也
事務局 岡部 奈穂
学会事務局 鶴岡市立荘内病院 中央検査科
〒997-8515 山形県鶴岡市泉町 4-20
TEL・FAX (0235) 26-5136
Mail yamaringi-39@yamaringi.com

学 会 日 程

- 1 日目 平成 30 年 10 月 13 日(土)
特別講演 「 認知症と臨床検査 (仮) 」
日本海総合病院 精神科 澁谷 譲 先生

一般演題、共催セミナー 等
- 2 日目 平成 30 年 10 月 14 (日)
一般演題

教育講演 「 (未定) 」 輸血細胞治療部門 担当

一般演題申込要綱

1. 一般演題申込資格

- ・一般演題の筆頭発表者は原則として山形県臨床検査技師会会員に限ります。
- ・共同発表者は7名以内（厳守）です。非会員を明記する場合は、1名のみ無料、2名以上は1名につき5,000円を請求します。
- ・学会オープン化に伴い、次の関連学会・団体の所属会員の方も一般演題の申し込みが出来ます。
関係学会・団体（2団体）
 - ・日本臨床検査医学会・全国臨床検査技師教育施設協議会
 - ・日本衛生検査所協会・日本臨床検査薬協会
- ・他学会で未発表の演題に限ります。

2. 一般演題申し込み方法

- ・日臨技総合情報システム(JAMTIS)を利用した Web による申し込みのみとなります。
(ID・パスワードが必要です。事前にご確認下さい。)
- URL <http://jamtis.jamt.or.jp/jamtis/>
- ・連絡先メールアドレスは必ず入力してください。
- ・抄録の文字数は21文字×34行×2段組み(1428字以内)です。
- ・日臨技総合情報システム(JAMTIS)を利用できない関連学会・団体の所属会員の方の申し込みは、平成30年7月6日(金)までに学会事務局までメールでご相談ください。

【受付開始日および締切日】

抄録(演題)登録開始日 : 平成30年5月28日(月)

抄録原稿締切日 : 平成30年8月3日(金) 18時 期限厳守

- * 2013年より学会抄録も学術的資料として医中誌への登録対象となりました。
ご了承のうえ演題申し込みをお願いいたします。

【原稿受領等の通知について】

- ・受領メールは演題・抄録登録(変更)時に自動送信されますが、受領メールが届かない場合は登録手順、メールアドレスの確認をお願いします。数日経過しても受領メールが届かない場合は、学会事務局へお問い合わせください。発表日時は学会の1ヶ月前までに連絡いたします。

3. 発表要綱

- ・口演方法はUSBメモリー持参によるPC発表とPC持ち込みによる発表が可能です。
- ・口演時間は発表7分、質疑3分とします。(時間厳守)

【発表における留意点について】

- ・スライド作成におけるPowerPointのスライド設定は4:3(幅24.5cm、高さ19.05cm)に統一いたします。それ以外の場合は文字がずれる可能性がありますのでご注意ください。
◇USBメモリー持参による発表
- ・使用するUSBメモリーはUSB3.0規格を推奨します。
- ・学会で使用するPCのOSはWIN7、アプリケーションはPowerPoint2016です。
- ・プレゼンテーション機材は液晶プロジェクター(対応解像度XGA(1,024×768))です。
発表データに使用するフォントはWindowsに標準搭載されているものを使用してください。
特殊なフォントは文字化けやレイアウトずれになる恐れがありますので使用しないでください。
- ・PowerPoint上で動画を使用する場合は、標準のWindows Media Playerで動作する形式にて作成し、PowerPointに貼り付けてください。動画データは、PowerPointのデータと共に同一のフォルダ内に保存してください。
- ・本会では、PowerPintの発表者ツールが利用可能です。詳細は事務局へお問い合わせください。
- ・当日の受付業務における混乱を避けるため、USBメモリー内のファイルは演題のみとしファイル名は「演題番号・演題名」にしてください。
- ・USBメモリーは、事前にウイルスチェックをしてください。
- ・受付は発表1時間前までに受付を終了し、受付PCにて動作確認をして下さい。
動画再生のある方は、データを発表用PCにコピーするため学会開始1時間前まで受け付けを終了し

- 発表用 PC にて動作を確認して下さい。二日目の発表者については前日受付に協力お願いします。
- ・受付後の発表スライド内容の変更は出来ませんのでご注意ください。USB はすぐにお返しします。
 - ・バックアップ用に USB または CD-R をご持参ください。

◇PC 持ち込みによる発表

- ・プレゼンテーション機材は液晶プロジェクター（対応解像度 XGA（1,024×768））です。スライド作成時のパソコン画面と解像度が異なる場合スライドの周囲が切れたり映らなかったりする場合がありますので事前に確認してください。
- ・USB ポート、IEEE1394 ポートからの映像出力には対応しておりません。
- ・プロジェクターのモニター端子は、D-Sub15 ピンです。変換コネクタが必要な場合はご自身でお持ちください。一部の PC では本体付属のコネクタが必要な場合がありますので必ず持参してください。PC の性能として、画面では動画が問題なく作動してもプロジェクターを接続すると CPU が 2 つの画像を同時に処理することになり正常に動画が作動しなくなる場合があります。予め、発表する環境で十分な動作確認をお願いします。
- ・PC のバッテリー消費回避の為、直接電源を取らせて頂きます。
- ・受付は発表 1 時間前までをお願いします。二日目の発表者については前日受付に協力お願いします。
- ・「PC 受付」にて PC から外部モニターに正しく出力出来ることを確認してください。スクリーンセ이버や省電力設定は事前に解除しておいてください。
- ・次演者席で、発表する内容の PowerPoint 等は立ち上げておいてください。発表の順番が来ましたら各自の PC を持って演台に登壇していただき、プロジェクターへの接続をして PC 操作をお願いします。
- ・音声は PA につながっておりませんので、必要な方はご自身で演者用マイクを PC に近づけてください。発表が終わりましたらケーブルを外し、PC を持って降壇してください。

【COI（利益相反）の明示について】

本学会より、演題発表時に筆頭発表者における COI（利益相反）の開示をしていただきます。COI の有無に関わらず、発表スライドの 1 枚目（タイトル、演者名などを示したスライド）に開示をお願いします。スライドのデザイン自体は自由ですが、COI 開示様式は下記に従い明示してください。

①申告すべき COI 状態がない時（例）

〇〇〇における〇〇の検討

〇〇病院 山臨 太郎

利益相反の有無 ： 無

※この演題に関連し、開示すべき COI 関係にある企業などはありません。

「利益相反の有無：無
この演題に関連し、開示すべき COI 関係にある企業などはありません。」
という文言を入れてください。

②申告すべき COI 状態がある時（例）

〇〇〇における〇〇の検討

〇〇病院 山臨 太郎

利益相反の有無 ： 有

※この演題に関連し、開示すべき COI 関係にある企業名：××〇〇株式会社、△△株式会社

「利益相反の有無：有
この演題に関連し、開示すべき COI 関係にある企業名：（企業名を明記）」
という文言を入れてください。

4. 学会賞

- ・学会学術賞：全演題の中から選定します。
- ・学会若人奨励賞：32 歳以下の会員の演題の中から選定します。

5. 問い合わせ先

学会事務局 yamaringi-39@yamaringi.com